



意外かもだけど

# 工学系 だからこそ 留学

目指せ！！グローバルエンジニア！！

山口大学×工学系×留学 = 可能性無限大

## Yamaguchi University

命がけの密航で英国へ渡り、工学、政治、造幣、鉄道など現代日本の礎を築いた長州ファイブや、長期留学で日本人初の英国法廷弁護士になった宇部領主。海外留学は長州藩からの伝統で、山口大学はその精神を受け継ぐ。

## Faculty of Engineering & Informatics

工学系の専門知識や技術力は世界に通用するスキル。各学部・学科・専攻科で工学の専門知識や技術力を身に付け世界で活躍する技術者を目指そう。

## Study Abroad

留学で学ぶのは、語学力だけではない。異国の地で学び生活した経験が外国語でのコミュニケーション能力や異文化理解力・適応力を培い、確固たる自信に繋がり、自己肯定感を高める。また留学で得た知見や交友関係も生涯の財産になる。



# Overseas Study Program Created by Yamaguchi University

## 山口大学工学系の留学

情報技術や交通機関の発展により急速なグローバル社会化が進んでいる。  
働く場所が国外でも国内でも、グローバルなエンジニアとなることが求められている。  
そのためには「英語」のコミュニケーション能力や「異文化理解」、工学系の「専門知識」が必要だ。

工学教育研究センターは、工学部・情報学部対象の独自の留学「語学研修」「技術研修」の2つの海外研修プログラムと、VR空間で行う語学研修「メタバース留学」を用意している。

- 「語学研修」 1年生以上が対象。英語を海外で学び、異文化を体験する。
- 「技術研修」 2年生以上が対象。総合的な科学技術を学びながら、実際の実験や演習に取り組む。
- 「メタバース留学」 1年生以上が対象。場所を問わず、AIやプロの講師と英語学習を行う。

### グローバルエンジニアへの モデルケース

### グローバルエンジニア

Think Globally, Act Locally



どの留学から始めてもOK!  
自分のキャリアを順序立てて  
イメージしてみよう!



**語学研修** 1年生以上～  
英語研修と異文化理解  
工学系現場見学（一部）

**技術研修** 2年生以上～  
現地学生との実地研修、現地Activity  
日系・現地企業訪問、国際交流イベント

**メタバース留学** 場所を選ばない語学研修 1年生以上～



JASSO奨学金、  
はばたこう奨学金  
現代長州五傑奨学金...  
返金不要の留学奨学金が  
複数ある!

グローバルなエンジニアに求められる条件の一つとして、「英語」のコミュニケーション能力がある。しかし、いくら英語が上手でもそれだけではグローバルなエンジニアにはなれない。「英語」と大学で学ぶ「専門知識」を組み合わせ、異文化への知見や適応力を培うことが第一歩となる。工学教育研究センターでは欧米・アジアの国々を対象とした語学研修、技術研修である「海外研修プログラム」を多数用意している。語学研修から初めて、次のステップとして技術研修を経験することで、グローバルエンジニアを着実に目指せるようになってきている。また、語学研修の国内での体験や自己研鑽のツールとしてメタバース留学や、留学をサポートするために海外研修プログラムを対象とした奨学金も用意している。



### 留学にも役立つ工学系英語教育

山口大学では、工学系の基礎教育を重視している。学科や専攻の枠を超えて設置された全国的にも珍しい「工学基礎教育」部門では、数学・物理学・英語といった工学の土台となる科目を、それぞれの専門家が指導する体制を整えている。基礎力をしっかりと培うことで、深い専門性を身につけるだけでなく、新しい知識を吸収し続ける力を育成。進化する工学分野や国際化の流れにも柔軟に対応できる人材の育成をめざしている。その中でも英語教育では、留学や将来の海外勤務にも活かせる実践的なコミュニケーション力の養成に注力。会話やテクニカルライティング、英語でのプレゼンテーション、海外学会での研究発表に向けた口頭練習など、多彩な授業を開講している。留学を志す学生には、学部2年前期から履修できる実践的な英語コミュニケーション科目を用意しており、早期から国際的な環境に挑戦できる。さらに語学力を磨きたい学生には、長期留学を見据えた語学試験対策や英論文執筆支援など、個別サポートを受けられる制度も整備。目的に合わせて、着実にスキルアップできる環境がそろっている。



# Overseas 語学研修 e training

この研修では、英語を学ぶだけでなく、現地の人々との交流を通じて、異なる価値観や考え方に触れる。異文化理解を深めることは、これからのグローバル社会で非常に重要なスキルだ。

※費用は概算です。航空券代は含めません

## 01

United Kingdom

ユニバーシティ カレッジ ロンドン

University College London

- ・夏 3週間
- ・選抜2年生のみ対象
- ・ホームステイ&寮
- ・はばたこう対象
- ・費用 55万円

UCLは理工学、人文ともに高い評価を得ている世界ランキング10位以内のエリート校だ。UCL留学はTOEICスコアと1年次成績で選抜される特別プログラム。ぜひ候補生の座を射止めよう。

### Recommend

#### 現代の長州五傑を目指して

渡英前は秋で留学の意義を学ぶ。渡英後はThree Wheelsで事前研修。日英交流の歴史を学び留学の意義を深め、英国の生活に慣れていく。UCLに移り英語学習や学生との交流、工学実験、ロンドン内外の工学施設見学を行う。長州五傑が体験した、座学と実地両方を重視する内容が特色だ。

#### 充実のLondonステイ

UCLは大英博物館に近い市中心にある。市内主要施設での研修もあり毎日観光気分を満喫。週末は郊外に足を延ばすことも可能だ。英国を存分に楽しもう。

Three WheelsとUCLでの研修は、すべてが新鮮な経験だった。Three Wheelsでは坐禅による瞑想や石庭の見学を通じて日常では得られない体験をし、特にお勤めの中で語られた「両親への感謝」という話は強く心に残っている。UCLの研修では、英語を使ったコミュニケーションや工学に関する授業で、異なる文化や考え方に触れる機会を得た。文法や語法に誤りがあったとしても、身振り手振りや表情を使えば相手に伝えることができると実感し、意思疎通は可能だと学ぶことができた。休日の観光では日本とは全く異なる街並みや風景に、世界の広さを実感した。特に、地下鉄からロンドンの地上に出た瞬間の街の風景が今でも印象に残っている。数週間の滞在だったが、この経験は確実に私の人生に大きな影響を与えた。一步を踏み出し、挑戦することの大切さを実感し、何事も経験が成長に繋がると強く感じた期間だった。

UCLでの体験は校外学習だけではなく、UCL生との交流や実際に講義を受けることもあった。UCL生との交流は自分にとってとても有意義なものだった。初めは緊張していたが徐々に会話ができいきお互いの国の良い点や悪い点、おすすめの場所や文化の違いについて楽しく会話を進めることができた。この交流会が終わった後仲良くなったインド人のKyleとカフェに行き日本とイギリスの入試制度や学費の違い、日本の文化について楽しく会話をした。UCL以外でも現地の人や観光客と交流をした。冷たく対応されることもあったがほとんどは楽しく会話できた。お店の人と話したとき自分の英語に自信がないと伝えると、「そんなことない！あなたの英語はとても良い」と言われ泣きそうになった。自信を無くすこともあったが、一緒に研修に参加したメンバーを含め自分と関わってくれた人たちのおかげでこの研修はとてとても有意義なものになった。

長州五傑も学んだ  
ロンドン伝統校





## 憧れの英国留学



### Recommend 抜群の立地で英国を楽しむ

英国中央部に位置し、ロンドンまで電車で2時間、マンチェスターまで50分。どこへ行くにもアクセスが良い。近郊には英国初国立公園ピークディストリクトがあり、点在する小さな村も魅力的。研修や現地の人々との交流はもちろん、多彩な英国の魅力も満喫しよう。

# 02

United Kingdom  
シェフィールド大学

The University of Sheffield

- ・夏/春 4週間～7週間
- ・長期留学可能
- ・ホームステイ
- ・JASSO/はばたこう対象
- ・費用 4週間 60万円

エデュケーションルビジットとしてLincolnとHardwick Hallを訪れた。エデュケーションルビジットは2週間に1度ほど学外の歴史的な場所や建物を訪問する校外学習日である。研修以外で自主的に訪れた場所はロンドン、ハートフィールド、ヨーク、スコットランドのエディンバラである。ヨークでは初めて本格的なアフタヌーンティーを経験し、イギリスで出会った友人達と楽しい時間を過ごすことが出来た。エディンバラは最も私の心に残った都市である。町並みは人生で見た中でも特にすばらしく、到着したときの夕焼け空と町並みは絶対に忘れないと思う。また、今まで全く知らなかった歴史的なメアリーキングズクロースや授業で何度も見たフォース橋の見学ができ、とても充実した訪問となった。

渡航前は自主学習に対する意欲はあまり高くなく、授業をとっている自身の専門的な分野についてとても受動的な学び方であった。しかし、様々な年齢、国籍、異なる動機から「英語を学ぶ」という同じ目標の人達に5週間囲まれたことで、自身が英語を学ぶ目的が更に明瞭になるとともに、それらの人達の熱意にとってもプラスの影響を受けた。

先輩の体験談

## オーストラリアで 欲張りコース



# 03

Australia  
ウーロンゴン大学  
University of Wollongong

- ・夏/春 4週間～6週間
- ・長期留学可能
- ・ホームステイ
- ・JASSO/はばたこう対象
- ・費用 4週間 43万円

平日は授業が終わった後は比較的時間があつた。その時間を利用して大学内外での行われているイベントへの参加、近くのショッピングセンターで買い物、ビーチで泳ぐなどを行った。大学内では週に一回は何かしらのイベントを行っていた。スポーツのイベントでは多くのウーロンゴン大学の学生が参加をしていて、男女問わず活発であった。コミュニケーションを取るイベントでは私のような英会話が苦手な人に対してもたくさん話しかけてくれた。このイベントのおかげで言葉の壁がある場合のコミュニケーションの取り方のちょっとしたコツを掴むことができた。

また、大学外では毎週木曜日に行われていたフットサルのイベントに参加した。9歳の子から60代の人までが参加し、年齢層が幅広かった。プレー中にサッカー用語や感情表現の英語の言い方をまねて使ってみたり、言い方を質問したりすることで英語学習につながり、プレーをすればするほど楽しく英語を学習することができた。

先輩の体験談

### Recommend 授業でサーフィン?! 動物園?!

英語圏で学びたい、でも金銭面が気になる。そんな人にオーストラリアはおすすめ。留学期間も希望に応じて選べる。楽しめるよう工夫された授業も特色で、サーフィンや動物園に行った先輩も。学びも遊びもお手頃!の希望をかなえてくれる欲張りコース。



04

Vietnam

東部国際大学

Eastern International University

- ・夏/春 4週間～6週間
- ・国際寮/日系コンドミニアム
- ・JASSO/はばたこう対象
- ・費用 4週間 14万円  
(寮の場合)



ベトナムでは性別に関係なく、人との距離がとても近い印象を受けた。非常に友好的で日本について詳しい方も多く、友達を作りやすい環境だと思った。また物価が安く日本の1/3程度の印象だった。夕食はお腹いっぱいになる美味しい料理が180円程度で食べることができた。朝7時には屋台やカフェが開いていて、朝早くから勉強でき非常にありがたかった。温暖な気候や物価の安さ、人の温かさから、英語を学習する環境はかなり整っており、私自身、非常に充実した毎日過ごすことができたと感じている。衛生面に関しては、高級店や観光地、空港以外、トイレに基本トイレトペーパーはなく、自分でもっていくことに非常に驚いた。しかしそれも含め、非常に良い経験であった。

ベトナムの方々はおもてなしの精神が非常に高く、温かい人が多かったので、私も少しのことで動揺しなくなる広い心で相手のことを考えて接することを学ぶことができた。

先輩の体験談

### Recommend

#### 本格的な学びをリーズナブルに

講師はネイティブのみ。IELTS 6.0 取得を目指す実力と熱意ある現地学生とともに本格的に英語を学ぶ。渡航費も学費も滞在費もリーズナブルで、英語学習やアクティビティは充実、異国情緒も楽しめる。滞在は新しい留学生寮が日系宿泊施設で安全衛生面も心配なし！ 堅実に楽しい留学を希望する人にオススメ。

\*IELTS 6.0 = TOEIC 740 ~ 820 相当

### 都会と自然を バランスよく



オークランドでは中心部から少し離れると閑静な住宅街が広がっていた。また、大学のキャンパスやそれ以上の面積の公園がいくつもあった。都市と自然が両立する街だと感じた。午前中に1コマ2時間の授業が2コマ行われ、授業時間は1日4時間であった。研修の英語の授業はネイティブの講師によりすべて英語で行われた。そのため徐々に耳が慣れ、少しずつ内容が理解できるようになった。日本の授業とは異なりペアワークやグループワークに多くの時間が使われた。午後からは友人と昼ご飯を食べ、オークランドの街を観光することが多かった。徒歩やバスで様々な観光スポットへ訪れた。ピザを10枚買い、公園でクラスメイトとピクニックしたこともある。

最初は、ホストファミリーとコミュニケーションを取ることがうまくできなかった。しかし、毎日の英語の授業などで徐々に耳が慣れ、後半は会話が少しスムーズにできたと感じた。研修前に比べ、他人との会話に積極的になったと感じた。

先輩の体験談



### Recommend

#### 穏やかな気質の自然豊かな環境

オークランドはニュージーランド最大の都市。都会だが周囲は自然豊かで、移民も多く多様な文化を感じられる。アクティビティも充実しているため、バランスの良い留学生活を楽しめる。

05

New Zealand

オークランド大学

The University of Auckland

- ・夏/春 4週間または6週間
- ・長期留学可能
- ・ホームステイ
- ・JASSO/はばたこう対象
- ・費用 4週間 47万円

# Overseas Engineering training 技術研修

この研修では、理論に加え、実践的な知識を身につけ、将来の技術者として必要な基礎力を養う。  
現地の研究室やフィールドワークで、現地学生とともに研究や協働し学びを深める。



## 01

Thailand  
カセサート大学  
Kasetsart University

- ・夏 5週間
- ・寮
- ・JASSO/はばたこう対象
- ・費用 7万円

今回の研修では、文化や生活習慣の違いを体感しながら、研究や交流を通じて多くの学びを得ることができた。タイ人は日本人よりもおおらかで、常にポジティブであると感じた。また、集合時間に遅れることや予定が急に変わることは頻繁にあったが、臨機応変に対応し、柔軟にその場を楽しむ姿勢を持っていた。

研究室では、当初想定していたように英語だけで研修が進むわけではなく、英語があまり通じない場面も多かった。そのため、毎日タイ語を少しずつ学びながら、英語と混ぜてなんとか意思疎通をする必要があり、言葉の壁に苦労することも多かった。しかし、その大変さを忘れるくらい、研究室の仲間たちは私を温かく迎え入れてくれた。フレンドリーで困ったときには必ず助けてくれるタイの人々に支えられ、言葉の壁や文化の違いを超えて多くの思い出を作ることができた。研究以外でも、休日にはアユタヤ遺跡やパタヤのビーチに行き、歴史や自然に触れることができた。船の上で食べたエビ料理や、突然のスコールで道が冠水し、地元の人たちが裸足で歩いていた光景などは強く印象に残っている。

先輩の体験談



現地では衛生工学施設見学(水道・廃棄物)、凝集剤を用いた高色度泥淡水の浄水実験、リモートセンシングによる土地利用分類研修、現地測量研修、機械学習を用いたマングローブの分布域推定、沈降実験を用いた土質実験に関する研修を行いました。

印象的だったのはブンカリス高専とリアウ大学の学生達の学習に対する意識の高さです。2日間の野外調査にも積極的に貢献してくれました。自らの意見をしっかり持ちつつ、他人の発言を聞く姿勢はまさに見習うべきものだと感じました。さらに、私たち日本人に対する温かい対応にも感心させられました。

研究室にも留学生が居ましたが、私たち研究室のメンバーは彼に自分が体験したような温かい対応をしてあげられていたのか考えさせられました。国籍や文化に違いがあれ、言語が完璧でなくても、心の壁を立てずコミュニケーションをとることで通じ合うことができると再認識しました。それと同時に、自分の感情を適切な言語で表現できているのか不安になるという場面が何度かありました。より深い言葉を使いたくさんの人と親しみを共有するためにも英語能力を磨こうと思い直すことができました。

先輩の体験談

## 02

Indonesia  
リアウ大学&ベンカリス高専  
University of Riau & Politeknik Negeri Bengkalis

- ・夏 2週間
- ・ホテル
- ・はばたこう対象
- ・費用 6万円



## 03

Thailand  
コンケン大学  
Khon Kaen University

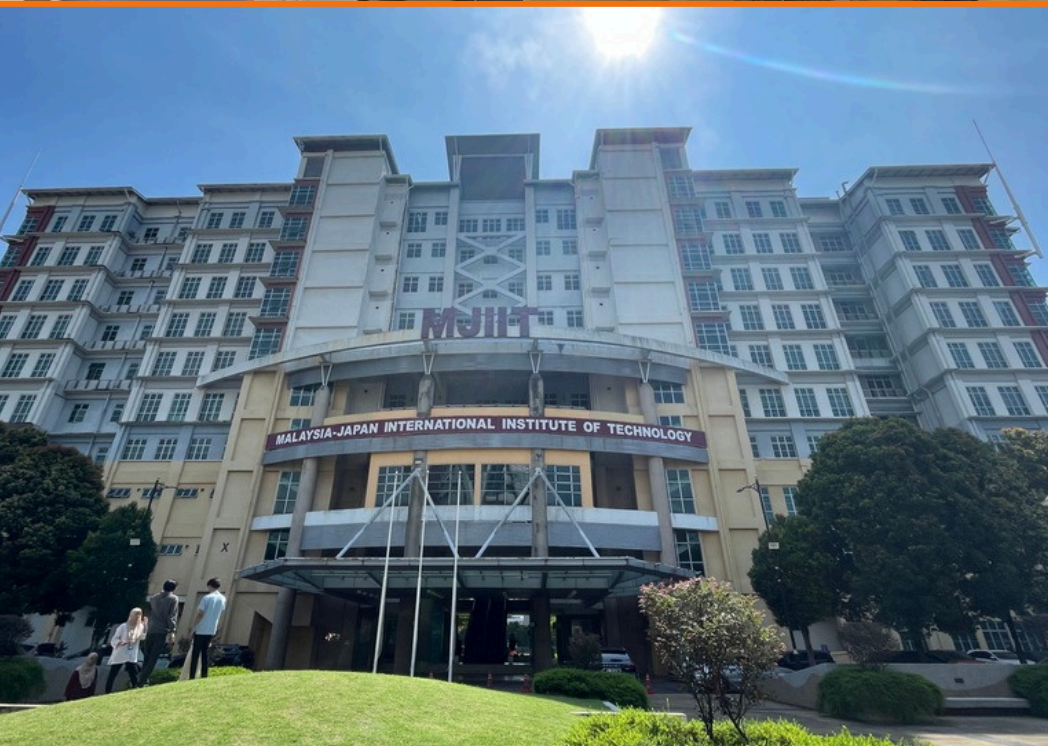
- ・春 5週間
- ・寮
- ・JASSO/はばたこう対象
- ・費用 5万円

金属などの不純物を含む汚水をいろいろな物質を使って人が生活で使えるようにする実験を行ったり、微生物による水素発生実験や、エチレンブルーによる活性細胞の区別、微生物の固定化、DNA抽出・観察、サトウキビの廃材から燃料を作る環境に配慮した会社の見学や、タイ北部の文化を紹介する博物館の見学など、毎日いろいろなことを行いました。

実験の説明で専門用語が使われるので、そこを聞き取って理解するのは難しかったです。でも自分の専門分野でなくても興味深い内容の研究なので、事前の準備をしっかりとしその場で質問をすることで対応しました。

日中は実験や活動に参加し、専門的な知識を深めました。現地の学生は先生や先輩後輩の距離感が近く、賑やかな雰囲気でした。とてもフレンドリーで陽気で親切で、研究室の一員として受け入れてくれるので、楽しい気持ちで生活ができました。放課後は自由なので現地の人たちとスポーツをしたり、自由に観光できて、とても充実した研修でした。

先輩の体験談



Coming soon!!

## 04

Malaysia  
マレーシア工科大学  
Universiti Teknologi Malaysia

- ・2026年夏期始動予定
- ・寮
- ・JASSO/はばたこう対象
- ・費用 未定

メタバースで英語の世界に飛び込む！

# Metaverse Abroad メタバース留学

コロナ禍で全国に先駆けて導入した「メタバース留学」。ポストコロナはVR英会話Immerseと提携し参加機会を広げている。英語の勉強は苦手だけど話せるようになりたい、外国人の友達が欲しい、現地留学の事前学習、留学後の継続的な会話力維持、海外学会に備えて英語に慣れたい...動機や活用方法はさまざま。自分の学習スタイルや生活スタイルに合わせて活用しよう。

## VR

Metaverse

IMMERSE x 山口大学  
IMMERSE x Yamaguchi University

- ・無料トライアル2週間～
- ・2年以上対象
- ・VRヘッドセットかパソコン
- ・費用 1ヶ月4,860円～  
12ヶ月43,740円

## 対人レッスン

世界中から集まる学習者と共に、採用率1%未満の「世界トップレベルの講師陣」から生活や仕事で使う英語を学ぶ。VRヘッドセットを使えば実際に海外の授業に参加しているようなリアルさだ。レベルは6段階、自分でレベルを変更できる。レベル毎に現実に即したトピックが準備され、受講後はクラスノートで復習を行える。1日何レッスンでも受講可能。

## AI英会話

AIアバターと会話してみよう。より自然な受け答えや違う言い回しを提案してくれるAIの高性能さに驚く。事前に会話テーマに即した語彙と例文の学習や発音イントネーション矯正を行えば、AIとの会話も対人レッスンもスムーズ。なによりAI相手だからどれだけ間違えても恥ずかしくない。

## コミュニティ

様々な国の文化について知るイベントやゲームに、ミートアップ機能で参加できる。世界中の学習者と交流できるソーシャルラウンジも常時利用可能で、友達やFacebookコミュニティで知り合った参加者とプライベートスペースで交流や会話練習することも可能だ。Immerseは圧倒的に海外ユーザーが多い。ぜひ新しい友達を作ってみよう。

メタバースで  
英語の世界に  
飛び込む



本取り組みは  
2024年度中国・四国工学教育協会賞を受賞しました  
「ポストコロナ社会におけるメタバース留学の可能性と実践」  
山口大学工学部附属工学教育研究センター  
山田 知沙 森 啓年 三上 真人



留学の後にこそ、その真価が問われる

# 留学経験者の「その後」

工学教育研究センターの海外研修プログラムで留学した先輩たちの中には、海外大学院に進学した人や、海外勤務に従事している人が数多くいる。

私が土木技術者を志したきっかけは、幼い頃のホームステイ等の国際交流を経験し、インフラ整備で人々の生活向上に貢献することに興味を持ったからです。その思いから土木分野の国際プログラムを提供している山口大学に入学し、積極的に海外研修（タイの山岳少数民族の村での道路舗装ボランティア、アメリカでのワークトラベル、東ティモールでの海外技術研修、パナマメトロ3号線整備事業でのJICAインターンシップ等）に参加し、海外でも通用する土木技術を磨きました。

このような貴重な海外経験ができたのは、工学教育研究センターの先生方が、様々な研修プログラムや山口大学基金といった金銭面での支援をご紹介くださったおかげです。大学時代に複数の国を訪れ、現地の生活を体験し、土木分野の先輩方と交流できたことは、私にとって大きな財産であり、深く感謝しています。大学卒業後は、建設・開発コンサルタントとして、フィリピンのマニラ地下鉄整備事業に従事していました。

社会人4年目の夏に会社を退職し、日本/世界銀行共同大学院奨学金制度（JJ/WBGSP）を利用してカリフォルニア大学バークレー校の修士課程（地盤工学専攻）に進学しました。山口大学在学中、一度は海外大学院を目指しましたが、コロナ禍の影響で断念。しかし、社会人としての経験を積む中、卒業研究をパラグアイの国際学会で発表し、Best Paper Award - Young Categoryを受賞したことが再挑戦へのきっかけとなりました。その後、1年間仕事と英語の勉強を両立させ、出願締め切り直前にIELTS（英語試験）の必要スコア7.0を達成し、第一志望のUCバークレー校への進学を実現しました。留学生活は華やかなイメージとは異なり、授業や課題に追われる厳しい日々でしたが、学科の仲間たちと支え合いながら努力を続け、無事修士号を習得できました。これからも、インフラの維持管理を通じて人々の生活を守るという目標を胸に、さらに学びを深めていきたいと考えています。

海外留学を迷っている学生の皆さん、英語に自信がなく壁を感じている学生の皆さん、ぜひ勇気をもって一度海外へ踏み出してください！言語の壁は『こころ』で通じ合うことで乗り越えられます！学生でしか得られない貴重な経験ができるはずですよ！



山口 真理菜さん

Marina Yamaguchi

- 2021年 工学部社会建設工学科卒業
- 2021年 日本工営株式会社入社
- 2024年 カリフォルニア大学バークレー校入学
- 2025年 カリフォルニア大学バークレー校修了
- 2025年 日本工営株式会社復職

Scholarship for Overseas study

海外留学に特化した返還不要のスカラシップ

# Scholarship for Overseas study 留学奨学金

工学教育研究センター主催の留学では、複数の奨学金が利用できる。成績要件や留学期間の条件に加え審査があるのでしっかり確認して活用しよう



工学教育研究センター主催の海外研修で利用できる留学奨学金は複数あり、基準を満たせば併用も可能だ。

- ・「山口大学海外留学支援制度～はばたこう！山口から世界へ～」(5～10万円/1回)
- ・「海外留学支援制度(協定派遣)」(8万～12万/毎月)
- ・「海外留学支援制度(協定派遣)」渡航支援金(1万～16万/1回)
- ・「常盤工業会現代長州五傑奨学金制度」(12万円/UCL研修選抜対象者のみ対象)

これらの奨学金は、所定の研修日数と授業成績の基準を満たしたうえで申請し、審査に通過する必要がある。基準の詳細や成績の計算方法は工学教育研究センターのホームページに掲載しているため、利用を検討する場合は確認しておきたい(センターHP「海外研修」ページ内「奨学金」項目参照)。また、長期留学を目指す学生に向けた語学試験受験支援の奨学金も用意している。なお、奨学金の支給は基本的に研修プログラム開始後となるため、参加申込時には費用全額を一時的に負担することになる。



留学だけじゃない

# 「実践的」な英語力を手に入れる

テクニカルコミュニケーション、アカデミックライティング、E-Lab、  
英語コミュニケーション能力を伸ばす工学系独自の習得プログラム



## 自律的な学習を促すアクティブラーニング

山口大学の工学系独自の英語教育は、「実践性」を重視し、主体的な学びを促す「アクティブラーニング」を導入している。これは社会で求められる思考力・判断力・コミュニケーション力を育成することを目的とした教育手法だ。

学部2年前期から履修できる「テクニカルコミュニケーション」では、英語能力に応じた授業を行っている。この授業群では、英語の基礎力を培い実用的な技術英語を段階的に身につける。発話・コミュニケーションを主体にした授業では、製造業のビジネス電話対応、会議での英語運用、海外出張で必要となる英語、英文ビジネスメール、海外でのホテル対応、英語による転職活動・面接など、国際化が進む工学系人材のキャリアを考えた内容を扱っている。

## 更に高度な英語学習

学部3年から履修可能となる「Academic Writing」は学術的な文章作成力を養成する授業だ。学術論文・英文エッセイの基礎を学び、ビジネスEmailライティング力習得や面接練習など、実践的な英語の運用トレーニングを行うことによって能動的な英語学習力を培う。

大学院修士課程では「工学系キャリア英語特論」、「工学系英語プレゼンテーション特論」、博士課程では「科学技術英語特論S」が開講されているので、国際学会発表や英文論文執筆を見据えた高度な英語運用能力を身につけることができる。さらに英語力を高めたい、あるいは英語学習で挫折しかかっている学生は、英語学習支援サービス「E-Lab (English Laboratory)」に申し込もう。これは自分の課題に応じた個別（もしくは少人数）指導で、国際学会での研究発表や英語論文執筆指導、留学を視野に入れた英語資格試験ハイスコア対策、多読サポートなどを受けることが可能だ。いずれも翻訳、多国籍企業での実務経験者や英語圏出身ネイティブからなる語学教育強化室の英語教員が、丁寧に指導してくれる。

また図書館には、日常的に楽しくたくさんの英語の本を読むことで実力を身に付ける「多読学習」に適したさまざまなレベルの英語書籍を取り揃えている。そちらも活用しよう。



Recommend

## 実際に受講した先輩たちの声



## Technical communication

シチュエーション別の英語を学ぶ

テクニカルコミュニケーションでは、シチュエーション別の英語について学習することができます。例えば、会社や取引先へのビジネスメール、空港での英会話など様々な状況における英語を学びました。

私は、2年生の夏期休暇でイギリスに留学したのですが、空港での入国審査や応対、大学内外でのコミュニケーションで学習した表現が使えた時にとても達成感があったことを鮮明に覚えています。簡単な課題や授業内のアウトプットで英語が身に付きやすい授業です。ぜひ、受講してみてください。

## Academic Writing

Academic Writingで充実した毎日

Academic Writingでは、講義は全て英語で行われるため、自然とリスニング力やスピーキング力が向上していくのでいつも満足しています。毎回の講義内容が深くて濃いので、自分が想像していた何倍もの学びがあり、楽しく勉強しています。単語テストやポートフォリオの課題は、作文力・語彙力アップにも繋がっています。

また、留学生もたくさん参加しており、ジェスチャーについて学ぶ講義では日本人とは違うジェスチャーをしていたり、新しい文化の違いも発見できて交流も広がるので新鮮です。



## E-Lab

求めるスキルに応じた個別指導

E-Labの魅力は、タイミング次第で自分の要望に応じて、マンツーマンで英語の学習ができることです。私自身は英語の資格のために、スピーキングとライティングの学習で使用しています。海外経験の豊富な先生方からのフィードバックをいただけるので、学校の授業では習うことのなかった自然な英語を知ることができ、新鮮です。また、先生方も優しく話しやすいところも魅力だと思います。



Engineering & Informatics Salon

工学系1年生のためのよろず相談所

## 工学部・情報学部サロン

1年生が過ごす吉田キャンパスには、工学系学生のための相談所がある。  
困ったことがあれば、工学部・情報学部サロンを訪ねてみよう。

常盤キャンパスから離れて過ごす工学系1年生のために、よろず相談が可能な「工学部・情報学部サロン」を吉田キャンパス研究棟1号館1階に開設している。  
相談員は長きにわたり工学部で教育研究に携わってきた、工学部の教員OBだ。工学部のことを熟知した教育熱心な先生方が豊富な経験を基に相談に対応する。

「勉強の仕方がわからない」  
「授業の内容がわからない」  
「友人関係の悩み」  
「進路について」

大学生活で悩み事が生じた時は、工学部・情報学部サロンを訪ねて先生方に相談してみよう。  
どこに相談してよいかわからないような場合も、まずは工学部・情報学部サロンを訪ねることをおすすめする。必ず力になってくれるはずだ。  
また、工学部・情報学部サロンでは工学系に関する様々な情報提供もっており、学生交流の場としても利用することができる。



吉田キャンパス研究1号棟1階  
対応時間：14:00~18:30 月(後期)・火・水・木  
14:00~19:00 月(前期)

How to 留学 ?!

## 留学のおススメルート

### 1年生の夏から語学留学ができる

研修説明会で情報収集 Instagramで日程をチェック!

1年生の夏休みは集中講義や就職活動、卒論などの心配がなく長期留学が可能だ。

まずは4月の初めにある工学教育研究センターの研修説明会で留学の情報収集をしてみよう。1年生はオンラインで参加できる。

### 2年生になると全ての留学に申し込める

迷った時はセンターの窓口で相談!

王道は語学研修だがメタバース留学でリアル留学のプレ体験や会話力の底上げを図るのもおすすめ。成績上位者のみ招待がある英国UCL研修選抜メールは2年時の4月1日に送付される。見落としがないようチェックしよう。2年生前期のテクニカルコミュニケーションの履修も忘れずに。

### 技術研修にチャレンジ

必要なのはチャレンジ精神!

語学留学の次は技術研修にチャレンジしてみよう。海外大学での専門的な工学研究や実習が主体の技術研修は、高いコミュニケーション能力や自主性が求められる。その分、達成感が感じられる研修だ。しっかり準備をして臨もう。

### いつからでも遅くない

留学のおススメルートはあなた次第!

1年生の夏休みに留学をする人もいれば、修士2年修了目前の春休みに留学する人もいる。語学研修に何度も行った人もいれば、技術研修のみ参加の人も。留学はいつからでも、どこからでもOK! 思い立った日に工学教育研究センターに相談しよう。



-Homepage-



YUENG\_RYUGAKU\_OFFICIAL  
-Instagram-

山口大学工学部附属工学教育研究センター

en305@yamaguchi-u.ac.jp

0836-85-9057

工学部本館1F事務部4番窓口



その他の情報はこちらから



山口大学工学部附属工学教育研究センター で検索!



留学についてお気軽にお問い合わせください

